



液体サンプルの吸光度と透過率を迅速且つ高精度に測定

PolyPen-Aqua PA210は、懸濁液の分光測定を目的としたキセノン白熱ランプ、GPS内蔵の携帯型測定器です。

- 頑丈でコンパクトな筐体
- タッチスクリーン操作でプログラム可能
- 測定用光源を内蔵
- 4mlキュベット10本セット同梱
- GPS内蔵
- データ処理用ソフトウェア同梱





PolyPen-Aqua PA210/UVIS

波長域：380～790 nm



PolyPen-Aqua PA210/NIR

波長域：640～1050 nm

PolyPen-Aqua PA210は、懸濁液の分光測定を目的とした液相サンプル用携帯型反射率測定器です。バイオテクノロジー、湖沼学、生態学、分子生物学、化学、法医学など、幅広い用途で使用されています。この装置は、実験室での作業にも、また、内蔵のGPSを使用した屋外での作業にも便利です。キセノン光源を内蔵したシングルビーム方式による吸光度・透過率の測定が可能で、測定波長範囲は380～790 nmと640～1050 nmの2タイプが選択可能です。

アプリケーション

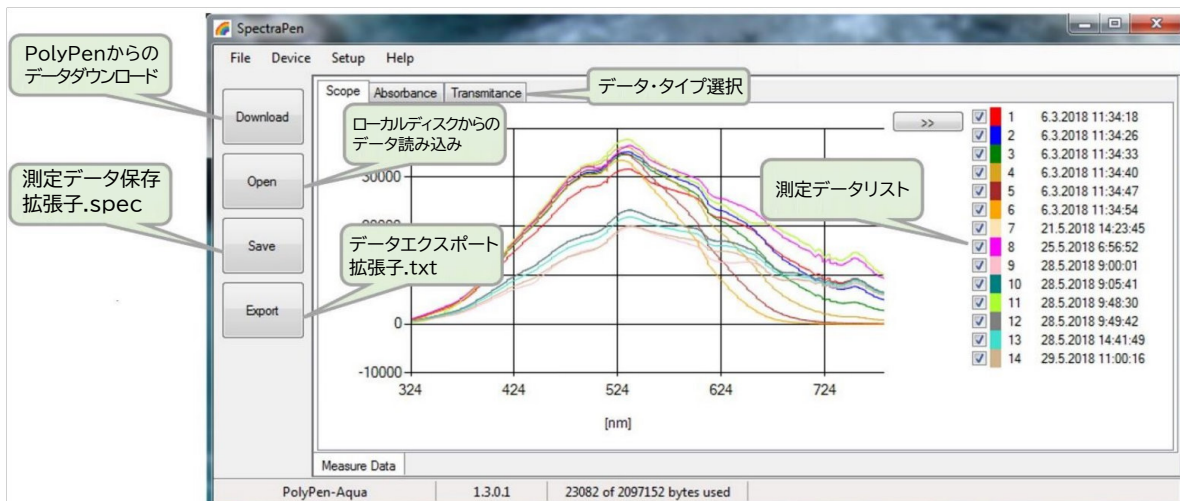
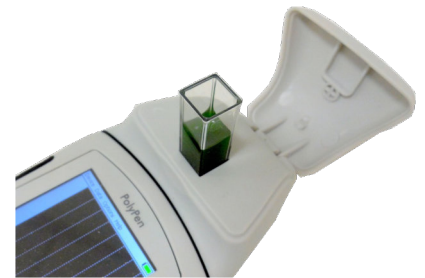
- 液体・溶液の定性・定量分析
- 独立栄養生物および従属栄養生物の成長モニタリング
- 細胞懸濁液のバイタルスペクトル
- 色素組成
- タンパク質の分析

測定項目

- 吸光度 $A = \log(I_0/I)$ 、ただし I_0 は基準光量、 I は測定光量
- 透過率 $T = I/I_0$ 、ただし I_0 は基準光量、 I は測定光量
- 600nm、680nm、720nm、750nmにおける光学濃度
- カスタム定義計算

ソフトウェア

- オンライン制御
- データグラフとデータシートの作成
- 異なる操作モード：スコープ、吸光度、透過率
- Excelへのデータ転送
- 各種ツール：ズーム、マーカー、オートスケール、カーブスムージング
- GPSマッピング
- カスタムインデックスの計算(別途ご相談)
- データブラウジング、データ平均化
- SpectraPen 1.1ソフトウェア



技術仕様書

PolyPen-Aqua PA 210 UVIS

PolyPen-Aqua PA 210 NIR



測定波長域	380 nm - 790 nm (PA 210 UVIS) 640 nm - 1050 nm (PA 210 NIR)
分光半値幅	8 nm
迷光	-30 dB
測定スピード	約100 ms
ダイナミックレンジ	High gain : 1:4300 Low gain : 1:13000
アパーチャーサイズ	7 mm
光源	
タイプ	キセノンランプ
波長範囲	380 ~ 1050 nm
データ保存	
内蔵メモリ	最大16MB
データ保存	最大4000データ
データ転送	USBケーブル
制御ソフトウェア	SpectraPen 1.1
電池	
タイプ	充電式リチウムイオン電池
容量	2600 mAh
最大電流	0.5A
充電	USBポート経由-PC、パワーバンク、USB充電器など
電池寿命	フル動作で通常48時間 ローバッテリーインジケーター付
その他	
サンプルホルダー	4 ml キュベット
ディスプレイ	タッチスクリーン、240 x 320ピクセル、65535カラー
内蔵GPSモジュール	-165dBmまでの超高感度 50%の試験で1.5m未満の高精度
寸法	150 x 75 x 40 mm
重量	300 g
動作環境	温度:0~+55°C 相対湿度:0~95%(非結露)
保管環境	温度:-10~+60°C 相対湿度:0~95%(非結露)
保証	納入後1年間